

楠まちづくり新聞

つながる会
発行
会長
玉崎和実
事務局
白井春夫
広報部
高石正憲

楠小学校区つながる会

安全・安心で助け合える地域の絆づくり

令和2年度 総会議案書
(書面議決用)



議案書の表紙

- 令和2年度の活動実績です
- 防災訓練の実施
- 自主防災組織相互の情報交換
- 広報誌の発行
- 防災ディキヤンプの協力
- 千代田バラエティフェスタの協力
- 駅フェス千代田の支援
- 寺ヶ池ハザードマップの配布
- 地域ワークショップの開催
- 防災講演会への参加
- くるまろ塾提案のプログラム対応
- 専門部会の活動
- 地域の諸団体との連携や運営
- 運営委員会の開催

令和2年度 総会報告

新型コロナウイルスの感染予防に配慮し、6月7日(日)に予定していた総会での議案採決は行われていません。代わりに会員による書面での採決を執行しました。

事業報告

以上が主な「つながる会」の活動実績です。詳しい内容は「楠まちづくり新聞 第25号」または「つながる会ホームページ」に記載しています。

新執行部

役員と会計監査人は左記の方に決まりました。写真の4名の方は再任で、新たに池尻監査委員が加わります。



中田監査委員 笹井会計 白井事務局長 玉崎会長

事業計画

左記の項目が昨年度の活動実績を基にした、今年度の活動計画です。特に今年は新型コロナウイルスの影響で、各種イベント等の開催については見通しが立っていません。今後のイベント開催情報に注意願います。

8月開催予定
つながる会と楠校区福祉委員とのワークショップ

11月実施予定
つながる会主催の防災訓練の実施

- 防災訓練の実施
- 第5次総合計画の地域別計画施策への取組み
- 行政と協力し、防災活動等を通じてのまちづくり推進
- 自主防災組織づくりと活動の活性化支援、相互の情報交換を図る

楠小学校と連携
学校運営協議会
学校連携の
見守り

新型コロナの
感染対策が
画期的に好
転しない限
りありません

備品購入予定
ワイレスマイクと
ワイレススピー
カー等の購入

- 楠小学校や大阪暁光高校との連携を図る
- 地域の福祉委員会や青少年健全育成会等と連携し行事等の実施
- 「防災ディキヤンプ」「バラエティフェスタ」等の開催に協力し防災意識の向上と交流を図る
- 救急救命訓練等の実施
- 防災用品の購入および購入品のPR活動
- 災害時に有用なSNS活用法の勉強会実施
- 防災かまどベンチの利便促進を通じて地域との交流を図る
- くるまろ塾提案の地域課題解決プログラムへの取組み

地域課題解決
防災意識の向上
高齢者健康維持
高年齢者健康維持

運営委員会開催
毎月第2金曜日
19時30分から
松ヶ丘集会所



コロナ対策をして、運営委員会を開催

専門部会

4部会構成で事業を引き続き継続します



- 1回 旧大塔村
- 2回 神戸市
- 3回 淡路市
- 4回 広川町
- 5回 奈良市
- 6回 大阪市

● 広報部会
「防災」と「生活」を2大テーマに据える地域住民の方による自主的な活動や公的サービスを活用しながら課題の解決のお手伝いに貢献する
広報紙「楠まちづくり新聞」を年4回定期的に発行し、自治会等を通じて個別配布する



楠まちづくり新聞 全25号発行済

総務部会

防災かまどベンチの管理・運営
防災かまどベンチ用の管理・運営規定の作成
避難所運営マニュアルの見直し
既に配布した生活防災マップの見直し



かまどベンチ
河内長野市立楠小学校区
避難所運営マニュアル
避難所名：楠小学校



生活防災マップ

● 高層集合住宅部会
高層集合住宅独自の「まちづくり」の問題点を話し合い、地域との協働を目指す
将来的には千代田地区とのゆるやかなネットワークを構築したい
部会への参加者を増やす

他団体との協働事業

河内長野市社会福祉協議会とは「だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目標としてさまざまな組織・各種団体と連携するとともに、地域住民で組織さ

楠小学校区福祉委員会

住民が参加しやすい地域（小学校区）を単位として、地域住民による支え合い助け合う活動を展開し、あわせて地域における福祉の啓発と住みよい福祉の町づくりをすすめています。

地域内の自治会や町会から選出された福祉委員から構成され、年度初めには総会が開かれ、事業や予算の計画が公表され、年度末には活動内容の報告がされています。

主な活動

●個別支援活動

概ね小学校区程度の範囲において、近隣住民が支援を必要とする人たちを暖かく包み込み、安否

まちづくりは「つながる会」単独で成し遂げられるものではありません。楠小学校区で活動している他の団体と協働してまちづくりを推進していきます。

従来から協働で取り組んで来たのですが、今年度から協働で得た成果等を「つながる会」でも広報していきます。

最初に、我々の日頃の生活の中で時々現れてくる「社会福祉協議会」から取り上げていきます。

確認や話し相手になる見守り・声かけなどの個別支援の活動を網の目のように

うにきめ細かく組織し、週2回以上の訪問活動を目指しています。



楠小学校区福祉委員会 研修会（2015年 社協パワポより）

子育て支援活動
子育て中の親子などが集まり、ボランティアとともに遊びを通して子どもたちの成長について学習したり、子育てについての交流活動、相談活動などを行います。

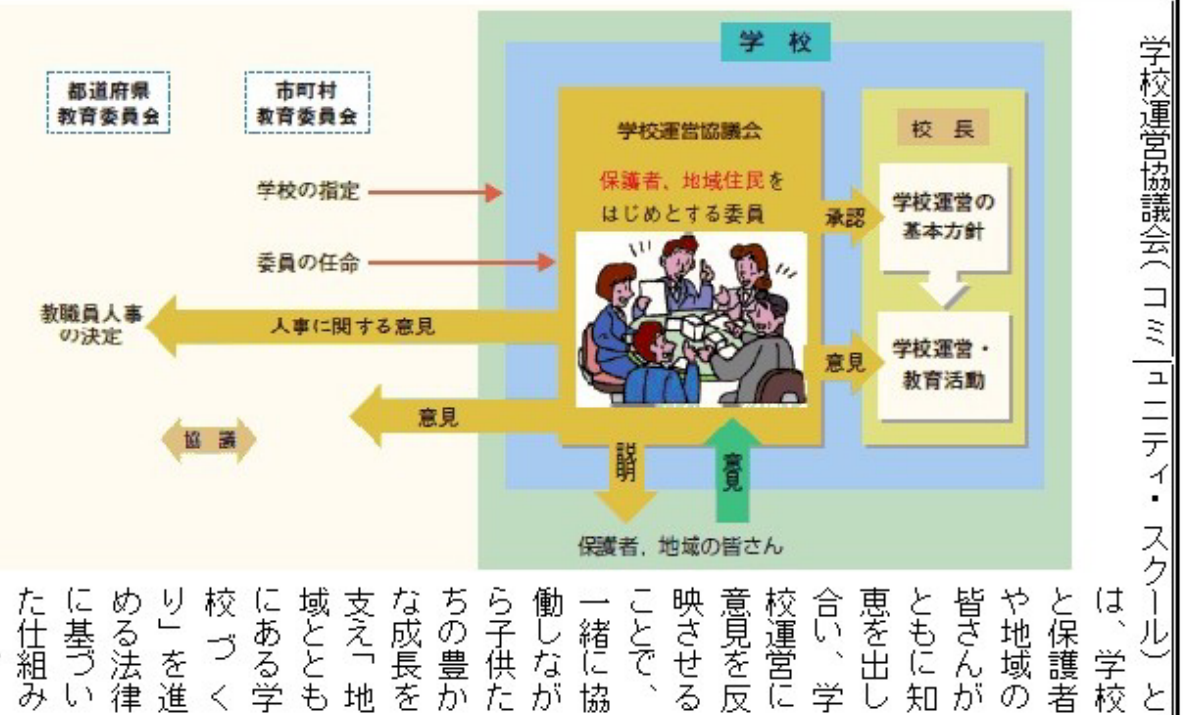
第5次総合計画と第4次地域福祉計画とのすり合わせ

河内長野市の「第5次総合計画」は丁度折り返し地点に差し掛かっています。一方市は「第4次地域福祉計画」を社会福祉協議会は「第3次地域福祉活動計画」と各々の計画を策定して発表されました。

驚いたり、騒いだりせずに今迄の活動を続けていけば間違いのないのですが、気にはなります。

そこで市役所の政策企画課と高齢福祉課により招集された楠小学校区福祉委員とつながる会の運営委員が一堂に会して、これらの計画内容のすり合わせを行います。

そして11月には、市役所での取りまとめ結果の報告会が予定されています。時期が近づきましたら、詳しい日時・場所等を皆様にはお知らせします。



楠小学校 学校運営協議会

教育委員会が、学校運営協議会の委員を任命し左記の権限を付与します

- 校長の作成する学校運営の基本方針を承認する（必須）
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を出すことができる
- （任意）
- 教職員の任用に関し、教育委員会に意見を出すことができる

今年度の学校運営協議会は5月30日（木）に開催され、16名の協議委員を選出しました。

今年度の取組み

- つながり委員会
- 地域とのふれあい挨拶運動
- 見守り隊（登下校サポート隊）の充実
- 地域人材バンクの充実
- 学校教育活動へのサポート



コスモス山（秋を待ちます）

●環境整備委員会
学校の環境整備（花壇整備、コスモス山の整備、ピオトープの修繕等）

●学校体力向上委員会
授業の補助（家庭科実習等）↓指導のための人材確保に向けた取り組みが必要

●放課後学習2、3年の補助（地域人材の充実）、内容の充実

漢字検定（2月8日（土））・算数検定（1月18日（土））の実施



地域とのふれあい挨拶運動

編集後記

まちづくり新聞の第二十六号をお届けします

メール kusunoki.info@gmail.com

<https://ksrd.jp/kusunoki/>

つながる会

日程は変更になる場合があります
図書ボランティアの募集・地域や保護者への働きかけ